

まちづくり市民交流プラザからのお知らせ

プラザ倶楽部

あなたのイキイキまちづくり、 公益信託広島市まちづくり活動支援基金 ひと・まち広島未来づくりファンド「Hm2」 が応援します！

社会情勢の変化や多様化するニーズに的確に対応し、魅力的なまちづくりを進めていくためには、市民が主体的にまちづくりにかかわっていくことが重要です。また、まちづくりや人との交流を通じて自己実現を図りたいと考える市民も増えつつあり、市民活動は公益の新たな担い手として期待されています。

しかし、広島市の市民活動は全体的に見ると団体数、パワーとも十分とは言えず、特に活動資金面での課題が多く、安定的な財政基盤を整備していくことが必要です。

そこで、広島市ひと・まちネットワークでは、社会全体で市民の皆さんのまちづくり活動を支援するため、公益信託による基金を設け、助成事業を行うことになりました。

助成事業の内容

▼助成対象となる団体及び活動
次の要件をいずれも満たす団体が対象となります。

・団体構成員の過半数が広島市民である。

・特定非営利活動促進法別表（参考1）に掲げる活動で広島市のまちづくりにつながる活動を行い、かつ、同法第2条（参考2）に該当する団体（ただし法人格の有無を問わない）であること。

他の財団などから助成を受けている場合でも、活動の目的を達成するために必要であれば応募できます。

▼助成対象期間
平成15年（2003年）4月～平成16年（2004年）3月までの1年間に実施される活動とします。

▼助成部門
団体育成助成部門
この部門では、設立後3年未満の団体を応援します。

助成額
1件当たり5万円を限度に、10件程度の助成を行います。

具体的な活動例
・研修会やイベントの開催、実態調査など。

選考方法
書類選考。ただし、まちづくり活動発展助成部門の公開審査会に出席し、活動内容の発表をしていただくことが、助成決定の要件となります。

まちづくり活動発展助成部門
この部門では、まちづくり活動をより積極的に展開しようとしている団体を応援します。

助成額
1件あたり50万円を限度に、6件程度の助成を行います。

具体的な活動例
・まちづくりに関するフォーラムやシンポジウムなどの開催。

・市民活動団体、企業や行政などとの協働によるプログラムの実施。

・公共空間の緑化、地域環境のスペース整備 など。

選考方法

公開審査。ただし、応募件数が20件を超える場合は、書類審査により20件を選考した後、公開審査会で発表していただき審査します。

▼助成金の使途
活動の目的を達成するために必要な経費を対象とします。

▼その他

応募は、1団体当たりどちらか1部門1件とします。

申請の手続き

▼申請書類の配布…「応募の手引」および「申請書」は、広島銀行の本店営業部および広島市内の支店、まちづくり市民交流プラザ、市・区役所、公民館等で4月10日（木）から配布します。郵送をご希望の方は、広島銀行金融サービス部までお申込みください（郵送料は自己負担）。広島銀行のホームページからもダウンロードできます（<http://www.hiroginco.jp>）。

▼応募方法…所定の申請書に必要事項をご記入の上、広島銀行金融サービス部まで郵送してください。ご提出いただいた申請書はお返しできませんのでご了承ください。申請書の記載内容に不明な点があった場合はお尋ねすることがございますので、あらかじめご了承ください。

▼応募締切日…平成15年（2003年）5月23日（金）当日消印有効

▼申請書郵送先（応募の手引・申請書）請求先も同じ）
および問い合わせ先…〒730-0031 広島市中区紙屋町1丁目3番8号 株式会社広島銀行金融サービス部プライベートバンキング推進室内 公益信託広島市まちづくり活動支援基金宛 082-247-5151（代表）

▼申請についての相談…まちづくり市民交流プラザでは、申請書の記入方法など応募に関するご質問やご相談に応じています。お気軽にお尋ねください（事前に、同プラザのまちづくり活動支援基金担当者にご連絡の上、お越しください）。

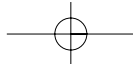
[参考1]特定非営利活動促進法別表（要旨）

保健・医療、社会教育、まちづくり、文化・スポーツ、環境保全など、17分野の活動が対象となっています。

[参考2]特定非営利活動促進法第2条（要旨）

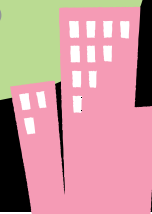
営利を目的としない、宗教・政治活動を主たる目的としない、公益を目的とする活動を行う団体。

詳しくは、内閣府NPO関係ホームページ（<http://www5.cao.go.jp/seikatsu/npo/index.html>）などをご参照ください。

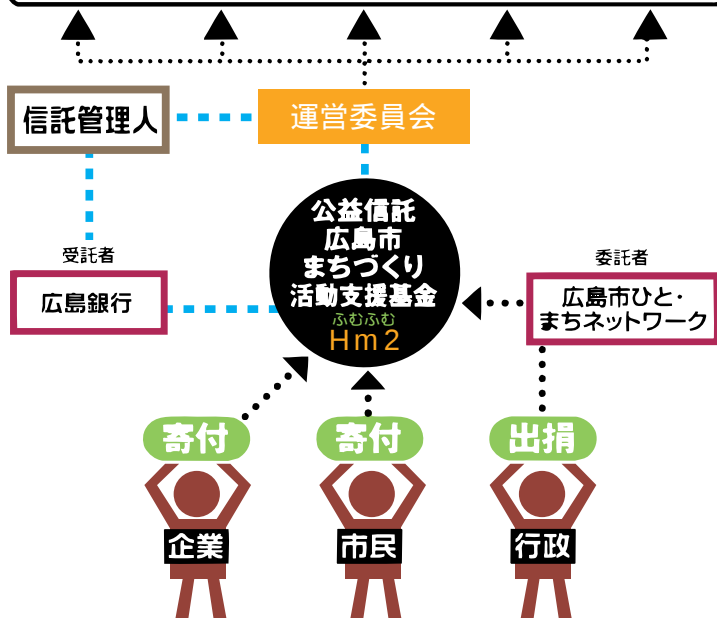


- ・公益信託とは、委託者が財産を一定の公益目的のために信託し、受託者（銀行）がその財産を管理・運営しながら公益目的の実現を図っていく仕組みです。
- ・公益信託広島市まちづくり活動支援基金（愛称：Hm2）は、ひと・まちネットワークが委託者となり、広島市からの補助金約1億266万円を、平成14年度末に広島銀行に信託してスタートしました。

公益信託 って何？



市民によるさまざまなまちづくり活動を支援



ひとまち広島
未来づくりファンド
「Hm2」は...

- ・豊かでいきいきとした市民社会づくりを目指すため、市民の皆さんの自主的なまちづくり活動に対する助成事業を行います。
- ・まちづくりの専門家などで構成する運営委員会が、公開により助成先の審査・選考を行うとともに、運営に関する助言なども行い、活動の支援や拡大を図っていきます。
- ・市民、企業等からの寄付などを加えて、広島のみちづくりに役立てていきます。



寄付のお願い

広島市まちづくり活動支援基金は、市民・企業・行政等が力を合わせて、広島市のまちづくり活動を支援育てていこうという基金です。私たちの住む広島のみちをよりよくしていくために、できるだけ多くの皆様からの寄付をお願いしています。どうぞご協力ください。

▼寄付額…金額の多少にかかわらず、随時お受けしています。（ただし、個人千円以上、法人3万円以上を目安としてください）

▼振込先…広島銀行広島市役所支店
別段預金 No.30000017
口座名義 公益信託広島市まちづくり活動支援基金寄付
金受入口

所定の振込用紙をご使用いただければ、手数料は必要ありません（ただし、広島銀行の窓口からの振込に限ります）。

他の金融機関からの振込の場合、手数料は自己負担となりますのでご了承ください。

この公益信託への寄付に対しての税の減免はございませんので、ご了承ください。



基金の愛称「Hm2」とは...：【ひと（Hito）まち（Machi）広島（Hiroshima）未来づくり（Miraizukuri）ファンド】の略で、頭文字（HMHM）をとって「ふむふむ」と読みます。
「ひと」と「まち」をつなぎ、「広島」の「未来」を創造するファンドで、みんなが「ふむふむ」と納得できるまちづくり、地に根付いた（ふむふむ（踏む））活動をイメージしています。

◆お知らせ◆

マルチメディア学習

パソコン楽集会(基礎編)

日時：4月16日、5月7・21日、6月4・18日、7月2日・

16日・30日の毎週水曜日(全8回)

午前10時～午後零時半

1歳6カ月以上の託児付き(要申込)

パソコン楽集会(応用編)

日時：4月17日、5月8日・22日、6月5日・19日、7月3

日・17日・31日の毎週木曜日(全8回)

午前の部 午前10時～午後零時半

午後の部 午後1時半～4時

午前の部のみ1歳6カ月以上の託児付き(要申込)

ホームページ楽集会(ワード活用編)

日時：4月16日、5月7日・21日、6月4日・18日、7月2

日・16日・30日の毎週水曜日(全8回)

午後1時半～4時

対象：はとなたでも。はメールやインターネットがで

きる環境のパソコンをお持ちの方または購入予定の方

講師：NPO法人 シニアネットひろしま

場所：まちづくり市民交流プラザ6階マルチメディア実習室

受講料：各8000円(テキスト代含む)

定員：各30人(申込多数の場合は抽選)

申込：コース名・住所・氏名・電話番号(は託児希望の

有無)を記入し、4月7日(月)(必着)までに、郵送

ファクスまたは直接、同プラザへ。

全国の大学講座番組を広島で見よう!

エル・ネットオープンカレッジが5月からまちづくり市民交
流プラザで視聴できます。エル・ネットは、文部科学省が実施
する衛星利用の教育情報通信ネットワークで、オープンカレ
ジは全国の大学講座番組です。5月8日から7月末まで全国27
大学の60講義を月・木・金曜の午前と土曜の午後、館内放送し
ます(月曜は前週火曜の録画)。番組内容はエル・ネットホーム
ページ<http://www.opencol.gr.jp/>をご覧ください。

プラザ・トピックス

■マルチメディア学習

プレゼンテーション講座 & ホームページ作成講座

1月下旬から3月にかけて、まちづくり市民交流
プラザのマルチメディア実習室で、プレゼンテーシ
ョン講座・ホームページ作成講座を行いました。



プレゼンテーション講座



ホームページ作成講座

講師には、プレゼンテーション講座に、幅広い年
代の方々へパソコンによる学習支援を行っている
「NPO法人わくわく未来ネット」、ホームページ作
成講座に、市民活動向けのインターネット支援を行
っている「NPO法人市民コンピュータコミュニティ
ケーション研究会(JCAFE)」のそれぞれメン
バーを迎え、NPOならではのきめ細かな講義とな
りました。両講座とも、生涯学習や市民活動など
に関心のある約30名の受講者が集まり、それぞれの活
動に生かすべく、表現方
法や情報発信などの技術
を熱心に学びました。

■生涯学習&ボランティア・市民活動

よろず相談会

「素朴な疑問の解消、何か始めるきっかけに」を
テーマに、2月14・15日は生涯学習編、2月21・
22日はボランティア・市民活動編の相談会を開き
ました。



生涯学習相談会



ボランティア・市民活動相談会

相談員は、生涯学習編をラーニングネットひろ
しまの学習相談メンバー、ボランティア編を市民
交流プラザ職員が務めました。内容は社会人向け
大学など大学活用に関するものを中心に、生徒会
活動のネットワーキングなど幅広い相談が寄せられ、
アドバイスを情報提供などを行いました。プラザ
では、今後もさまざまな相談会の実施を計画中で
す。

まちづくり市民交流プラザなどの予約がインターネットでできます。

・公共施設予約システム・

アドレスは<http://www.yoyaku-hiroshima.jp>

家庭のパソコンや公共施設に備え付けのタッチパネル端末（設置場所はP.25を参照）を使って、会議室などの空き状況を調べたり予約することができます。

対象施設：まちづくり市民交流プラザ ほか

（4月2日（水）から次の施設も）

女性教育センター、青少年センター、公民館（68館）

インターネットによる予約方法

最初に利用者登録をしておきます。インターネットで空き状況確認や予約ができる施設で配布している登録申請書に記入して、施設の窓口へ提出（本人確認書類の提示が必要）。申請者は、インターネットでも出力できます。窓口で登録番号を記入した「利用者カード」を受け取ります。

パソコンまたは公衆端末で空き状況を確認し、利用者カードの登録番号を入力して、予約します。（予約可能期間、使用制限など各施設の詳細を「施設のご案内」画面で確認の上、予約してください）

予約後、施設に来館して申請手続きをしてください。

問い合わせ先：広島市市民局市民活動推進課（電話504・2113 / ファクス504・2066）

施設の詳細については各施設へ

・各イベント・講座に関するお問い合わせ、お申込みは…

まちづくり市民交流プラザまで

〒730-0036 広島市中区袋町6-36

電話 082-545-3911

ファクス 082-545-3838

電子メール m-plaza@hiomachi.city.hiroshima.jp

■春一番！だいこくさん開催

まちづくり学校受講生が描いた賑わいづくり



大黒ステージでの演奏は、会場の雰囲気盛り上げました

2月16日中区袋町公園で、「春一番！だいこくさん」湯気のむこうに、笑顔が集う！を開催しました。これは、プラザ主催講座「まちづくり学校」の受講生8名が、まちのど真ん中に賑わいづくりを考えようをテーマに企画したもので、受講生を中心に、公募で集まったボランティアスタッフ総勢70名で構成するだいこくさん振興会が主催しました。

イベント名は、開催場所となった袋町の町名が、七福神の「だいこくさん」の袋に由来している説があることからネーミング。当日は、高さ16メートルの大黒柱オブジェを立てたり、大黒レース、巾着おでんなど、大黒さんになぞらえたゲームや飲食ブース、ステージなどが盛りだくさんに繰り広



イベントのシンボル「大黒柱」

■お知らせ

まちづくり市民交流プラザ情報誌

「らしっく」愛読者の皆様へ

らしっくは、平成15年度から年4回季刊発行（次号は6月末発行予定）となります。より一層充実した内容をお届けいたしますので、今後ともご愛読いただきますようお願いいたします。

■早春号のお詫びと訂正

（P.15）人材バンク発表会は2月15日（土）開催の誤りでした。

（P.19）エソール女性のための相談の面接日時は13：00～16：00（金）の誤りでした。

（P.24）障害児遊び相手「ドリーム」ボランティア募集は終了していました。

お詫びして訂正いたします。

■早春号読者プレゼント当選者発表

・だいこくさんバッジ：田島勇さん

（ほか9名の方は当選をもって発表と代えさせていただきます）

・オタフクソースオリジナル湯飲み：平川佳宏さん

（ほか2名の方は当選をもって発表と代えさせていただきます）

おめでとございました！



修了式を終えて



当日、会場内のみで通用する通貨「大黒帳」を発行

げられ、訪れた2千人の来場者を楽しませました。企画から協力先との交渉、広報活動、備品調達、当日の運営に至るまで大奮闘した受講生の皆さんですが、2月27日にはまちづくり学校修了式を行い、活動はひとまず終了。しかし、早くも新たな活動を始めているメンバーも。一回りも二回りも成長した受講生の皆さんの、今後の展開に要注目です。



「フォルマーレ」展 —多様な世代の美術—

2月13日～17日の5日間、まちづくり市民交流プラザギャラリーにて「フォルマーレ展」が開催されました。これは昨年4月に結成された、「新しい広島のアートを育てる会」が主催した展覧会です。一般アマチュア作家と比治山大学美術科日本画コース・彫刻コースの学生作家による多様な世代、ARTへの関わり・想いを背景にした、初めての展覧会でした。新しい広島のアートを育てる会は、広島から新たな才能が発信される一助になることを願い、日々活動されています。



「意志」

(彫刻(石膏) 94×45×73cm)

山田友紀さん

<広島市東区>

大地のような豊かさを人体に感じて、両腕でかかえるようにしてその量感=塊を表しました。



「空海」

(F66油絵)

浜本睦子さん

<広島市佐伯区>



「風景」

(日本画F100)

永岡紘実さん

<広島市南区>

心の中にある、古い記憶をたどりながら描きました。どこかにあったはずの、そしてどこにもない心象風景です。



「未来」

(F50油彩)

藤田晃代さん

<広島市中区>



「Works」

(F60パステル、アクリル)

坪井真喜さん

<廿日市市>



上下2点で一つの作品です。

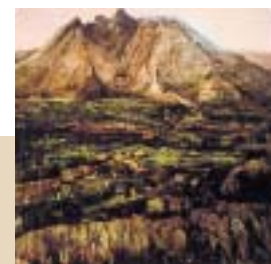
「幻界」

(日本画242×350cm)

澤田綾子さん

<佐伯郡大野町>

暗い森の中をさまよう。鈍い光を放つ草木の中におぼれる。これは、私を包む大きな画面です。



「阿蘇根子岳」

(S100油彩)

中野智允さん

<広島市南区>

応援します！生涯学習・ボランティア・市民活動

広島市まちづくり市民交流プラザ

土・日も
オープン
午後10時まで

●開館時間

午前9時半～午後10時

●休館日

火曜日、祝日法に規定する休日(火曜日の場合は直後の休日でない日) 12月29日～1月3日。
ただし、8月6日は開館

●交通アクセス

市内電車：「袋町」電停から徒歩約3分
バス：「袋町」バス停(広島電鉄・広島バス)から徒歩約3分
アストラムライン：「本通駅」から徒歩約6分

駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。なお、身障者用駐車場のみ2台用意しています。自転車・バイクの方は、地下の公共駐輪場(有料)をご利用ください。

●ホームページ

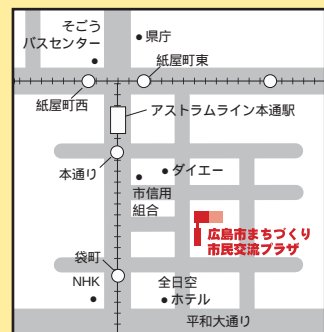
<http://www.hitomachi.city.hiroshima.jp/m-plaza/>

●ひろしま情報a-ネット

<http://www.a-net.shimin.city.hiroshima.jp/>

●E-mail

m-plaza@hitomachi.city.hiroshima.jp



〒730-0036 広島市中区袋町6番36号
TEL 082(545)3911
FAX 082(545)3838